

2023年1月11日

## ベバシズマブ+パクリタキセルが奏効し手術可能となった局所進行乳癌の患者様へ

「ベバシズマブ+パクリタキセルが奏効し手術可能となった局所進行乳癌に関する研究」  
への協力をお願い

当院乳癌外科では、過去に下記のような治療を受けた患者様の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ① 研究の対象

2015年4月1日から2023年6月30日までの期間で局所乳癌に対し、ベバシズマブ+パクリタキセルが奏功して手術を受けられた患者様。

### ② 研究の期間

期間：2015年4月1日～2023年1月31日

研究期間：承認日から2023年6月30日

### ③ 研究の目的

ベバシズマブ+パクリタキセルは再発、手術不能な乳がんに対して広く行われている治療ですが、この治療を受けられた患者さんの中には治療が奏功して、手術可能になる方がいらっしゃいます。当院でも局所進行乳がんに対してベバシズマブ+パクリタキセルの化学療法を行っておりますが、今回、当院での同治療にて手術可能になった患者さんの治療効果や経過を明らかにすることで、今後の局所進行乳癌治療に寄与したいと考えています。

### ④ 研究の方法

2015年4月1日から2023年6月30日までの期間で局所進行乳癌に対してベバシズマブ+パクリタキセル治療が奏功し、手術を受けられた患者様の既存の情報をを用いた後方視的検討です。電子カルテ情報をもとに以下の情報を抽出し、成績につき検討します。患者様の年齢、性別、全身状態（体型や栄養状態など）、併存疾患、乳癌の進行度、画像情報、術前・術後の採血結果（腫瘍マーカーなど）、周術期合併症、在院日数、病理検査結果など

### ⑤ 研究責任者

森川 あけみ 所属 中部国際医療センター 乳癌外科

### ⑥ 指導研究者

同上

## 研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター医学研究等倫理委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

## 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

## 連絡先

中部国際医療センター 乳腺外科

電話番号 0574-66-1100 (内線 7653)

責任者氏名：森川 あけみ